

# 市政の窓



No.71

## アメリカの向かう先は

アメリカは世界を牽引し、民主主義とリーダーファーストの国であります。政治は共和党と民主党の二大政党により運営されており、両党の議員数も上院・下院ともに拮抗。政権政党の少しの失政も政権交代の要因となります。

その象徴が大統領選挙であります。党の予備選挙も大変ですが、指名を勝ち取った候補者は党の政策を前面に打ち出し選挙戦に挑むのですが、攻めるは易し、守るは難く、時の政権政党の候補者は苦戦を強いられるのが常で、政

権を継続するのは非常に難しいということを歴史が証明しております。まして実質上の直接選挙であり、しかも全国民に向けたテレビ討論会が3回開催されますので関心度が高まるのは必然であります。なぜか今回は政党の政策論争は置き去りにされ、私用メールによる機密情報や個人の所得税の免除問題、そして女性へのわいせつ発言等々、個人攻撃に終始するという次元の低い討論会であります。その極め付きは候補者本人が「この選挙は不正が行われている」と発言したこと

です。前述した民主主義とリーダーファーストの大国はどこに向かうのか、私たちは

日本人でも心配になります。当選された大統領と政権政党による汚名返上を全世界が期待していることでしょう。日本においても、衆議院解散の気配が漂ってきまして。そして、東京を中心とした話題として都民・国民の台所である豊洲市場問題や東京五輪の経費節約に関する連日報道されておりますが、これらは小池都知事が誕生したからこそ取り上げられたものと思えます。なれ合いや悪しき慣習を打破し、一部権力者の発言に屈することなく、毅然とした姿勢での都知事の都政運営に期待したいものです。

匝瑳市長 太田安規

## 図書館だより



休館日…10日(木)・毎週月曜日  
祝日開館日…3日(木)・23日(水)  
時間は両日とも9時~17時

### ★いざ、読書。

10月27日から11月9日まで(文化の日を中心にした2週間)は「読書週間」です。

読書週間は、1947(昭和22)年11月、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意の下で始まりました。第70回となった今年の標語は「いざ、読書。」です。

八日市場図書館では読書週間中、毎年好評の「お楽しみ袋」(図書館で考えたテーマ毎に本を選び、数冊を詰めたもの)を用意しています。今年子ども用も用意しました。何が入っているかは「お楽しみ」です。

### ★おはなし会

日時…毎週土曜日14時~約30分間 場所…八日市場図書館

### ★冬のおはなしを楽しむ会

大型絵本やパネルシアターなどで、楽しく過ごしましょう。参加無料です。

日時…12月3日(土)14時~14時45分 場所…八日市場公民館1階市民ギャラリー  
対象…一人静かに話を聞くことができる4歳から小学校3年生くらいまでの児童

問八日市場図書館 ☎73-3746(17時まで)

## 文芸コーナー

### 短歌

小泉 泰清 推薦

アルバムのお古き写真を繰りながら亡き父母は走馬灯のように

飯倉台 多田田佐智子

夕暮れてコンビニに向かう道すがら足止め見入る白き花茗荷

八日市場イ 木島 仁美

難題に躓く都政立て直す女性都知事へとエールをおくる

西小笹 伊藤 英子

草引くと残暑の中に蚯蚓出て庇いつ移す草陰の中

八日市場イ 鈴木 和子

ようやくに暑き去り行き吹く風に揺れるコスモス秋つきにけり

南神崎 大木 洋一

母校での防災訓練炊き出してオニギリの味懐かしくなり

八日市場ホ 小川 一夫

山なんてと言う人たちに説明の言葉を持たず奥穂を想う

八日市場イ 中川 繁明

川口 城司 推薦

日本のは美味とし言ひて出稼ぎのベトナム人らわが西瓜欲る

栢田 小川 知至

掌の静脈青く浮き出づ年長く農に生きたる母に似てきて

野手 大木 政子

蒔きてすぐ台風豪雨に打たれしが大根健気にふた葉出揃ふ

野手 伊橋 良子

切り終えて飛び散りたりし爪いくつ畳なぞればおゆびに触るる

今泉 稲葉 雪子

### 俳句

八木 佐久司 推薦

ばった跳ぶおのれの影を置きざりに 八日市場ハ 大川 宜子

# 眼病の祈り

木積を歩く

「苦しいときの神頼み」ということわざがあるように、現代のように医学がまだそれほど進歩していなかった時代には、神仏への祈りが盛んでした。

眼病に霊験があると伝わるのは、大寺（豊和地区）龍尾寺の「弘法大師手掘りの井戸」、今は廃寺となっている松山（匠瑳地区）正明院の「目の仏様」と呼ばれた薬師如来などが挙げられます。今回紹介する「日朝さま」は日蓮宗の僧侶で、「眼病平癒」の信仰を集め、木積（豊栄地区）圓實寺境内に「南無日朝大聖人」と刻まれた石塔としてまつられています。



圓實寺境内にある日朝供養塔。「眼病守護の僧」と呼ばれた日朝をまつる

圓實寺は、飯高檀林35世化主（檀林長）日宣が1680年頃に開いたとされ、木積村生まれの日頼は日宣の弟子となり池上（東京都大田区）檀林で学びました。後に飯高檀林で学んだ日頼は学徳に優れた58世化主を務め、野手（野田地区）朗生寺に石塔を建てています。日朝供養塔は1793（寛政5）年2月25日、当時の住職が近隣村々の信者を集めお経をあげ石塔を建てました。信者は八日市場村をはじめ吉田、飯塚、内山、現在の多古町域の飯笹、林、横芝光町域の笹本（篠本）、荒井（新井）村など14か村に及びました。日朝は身延山久遠寺11世で、身延中興の祖とされます。61歳の時に両眼失明の危険にさらされたものの、お経の力で回復されたことから「眼病守護の僧」と呼ばれました。圓實寺にはこのほか「安産守護」の七面堂、1789（寛政元）年に疱瘡神の講中が立てた「妙正大明神」などがまつられています。珍しいものでは、「痔守尊天 穠山自雲」という痔病に苦しむ人が祈った霊神があります。境内にツツジの大き木があり、見事な花を咲かせる5月のふじ祭のころは一時のにぎわいを見せます。

ひっそりとした境内は、日蓮宗の高僧を生んだ土地にふさわしく、小規模な寺院ながらその雰囲気を感じさせています。市文化財審議会委員・依知川雅一

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

## 力作 募集中

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匠瑳市八日市場ハ793番地2

☎73・0080 FAX72・1114

指焦がす色して紫蘇の実をしごく	内山	椿	和枝
山里の赤いポストに鴉の声	長谷	宇野とし子	
通草の実うす紫が鳥招き	若潮町	最上	峻
くもの巣に珠ちりばめて秋の雨	若潮町	光瀬甲江子	
虫の音や湯船の底に届くまで	八日市場イ	椎名	晴江
子育てに老いの教えや竹の春	飯高	安藤	建子
穂芒の風呼ぶ早き日暮かな	横須賀	吉野	ヨシ
小松菜の芽の出揃いて秋彼岸	今泉	野仲	妙子
今年酒バーベキューで盛り上がり	野手	小関	義一

  

今流行る社交嫌いの絆好き	春海	八角	宗林
早寝してトイレの数が二度も増え	飯高	松野	敏昭
さわやかな菊の香りと赤とんぼ	八日市場ホ	大木波津恵	
食べる菊見る菊もある旅の宿	東小笹	江波戸京子	
真田丸菊人形に化けて出る	横須賀	鈴木	春子
菊育て菊人形にする技量	八日市場イ	常世田やす子	
無人駅誰が生けたか菊香り	八日市場ホ	菱木	静枝
お別れの遺影を飾る菊の花	木積	佐久間美智子	

  

人生の歩む道にも波がある	川辺	及川	利道
刈り終えたたんぽにスズメみちた顔	今泉	須貝	玉枝

## 川柳

鈴木十世志 推薦

川口城司 推薦